

京都大学大学院医学研究科

附属総合解剖センター

組織学的研究支援室 (CAS-Hist)

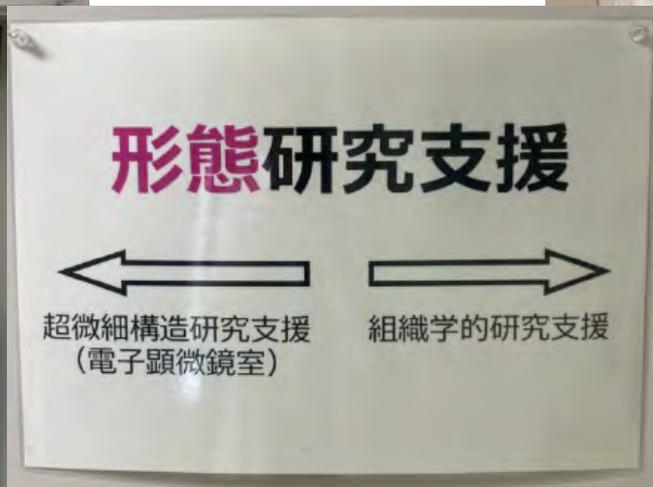
Center for Anatomical Studies,
Graduate School of Medicine, Kyoto University

総合解剖センター (CAS) について



総合解剖センター (CAS) について

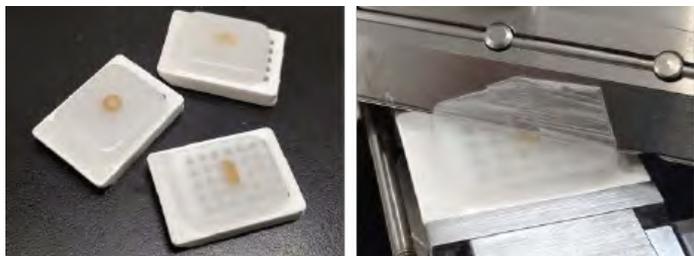
総合解剖センター3階



総合解剖センターの提供する研究支援業務（受託・研究機器貸出）

組織学的研究支援室 (CAS-Hist)

- A. 実験動物等の組織標本作成
- B. 京大病院のヒト試料を用いた標本作成 (注)
- C. 解析用研究機器の貸出



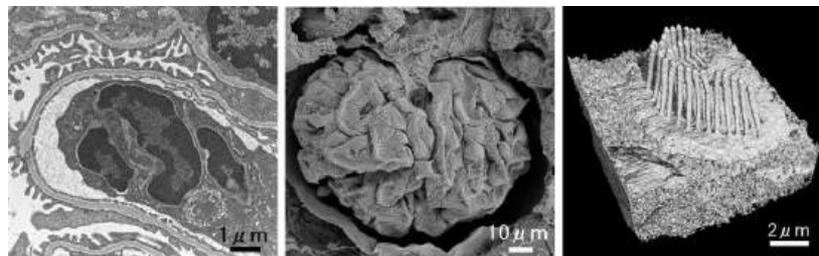
平成15年 (2003年)より研究支援サービスを提供

- 高品質な病理標本作製技術
- 個別相談の上，特殊な研究試料にも対応

(注) 研究目的での利用に限る。診療に関連した病理ブロックの使用には病理診断科長の承認が必要。

電子顕微鏡室 (CAS-EM)

- 電子顕微鏡に関する受託業務・共同研究
 - 電子顕微鏡観察用の試料作成
 - 特殊な電子顕微鏡観察手法の実施



平成19年 (2007年)より研究支援サービスを提供

- 電顕未経験者への丁寧な観察指導
- 最先端の特殊観察法にも対応

総合解剖センターの提供する研究支援業務（受託・研究機器貸出）



- 現在, KUMaCoへは対応準備中
⇒依頼は直接, 総合解剖センターへ。
- 詳細は総合解剖センターHPを参照
(<https://www.cas.med.kyoto-u.ac.jp>)

News		
2024-07-10	組織学的研究支援室	【計画年休に伴う業務のお知らせ】
2024-05-01	組織学的研究支援室	技術補佐員募集のお知らせ
2024-03-27	組織学的研究支援室	料金改定（乾燥温度）のお知らせ
2023-12-28	組織学的研究支援室	作業管理システム導入に伴う依頼手順変更のお知らせ
2023-02-27	解剖センター	形態研究支援業務 利用負担金内規改訂のご案内

+ View more

"京都大学 総合解剖センター" で検索

- 利用の仕方
- 利用料金（内規）
- サンプル調製方法
- 取得データ画像集



組織学的研究支援室 (CAS-Hist)

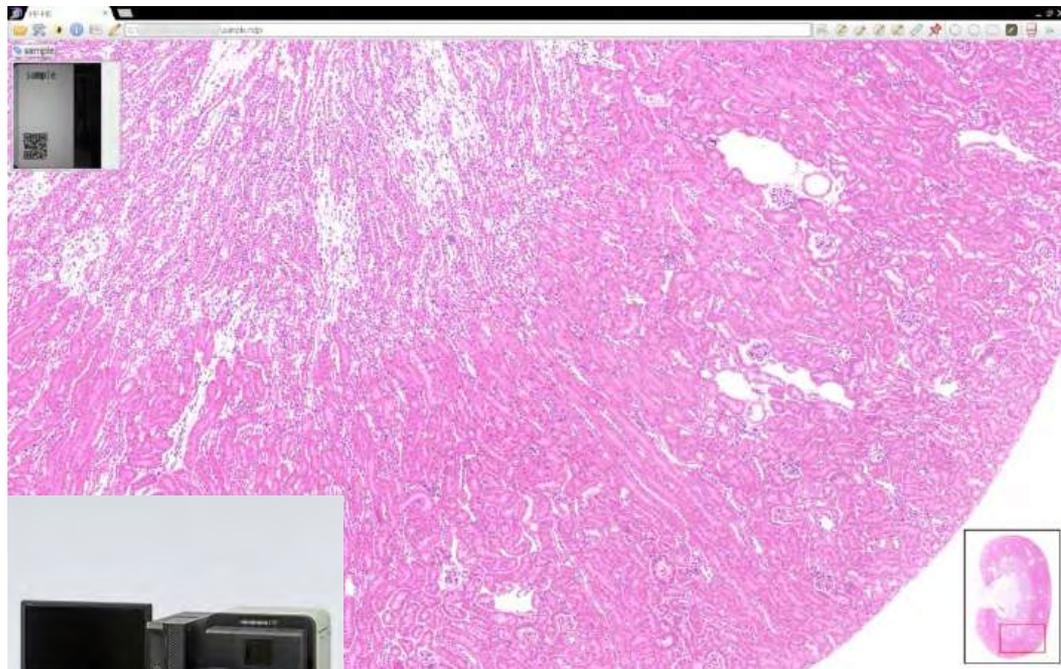
- ヒト生体試料・実験動物等を用いた組織学的研究支援
- 組織標本解析支援
 - (受託業務) バーチャルスライド作成
 - (機器貸出) 蛍光顕微鏡 BZ-X800
 - (機器貸出) 画像解析ソフト HALO

組織学的研究支援室 (CAS-Hist)：組織学的研究のワンストップ支援



- 病理組織試料のブロック作成から薄切，染色までを受託業務として実施しています。
- 一部工程のみの受託も実施しています。
- 操作は不可逆的です。綺麗な標本作製には適切なサンプルの前処理・固定が重要です。
- **特殊な試料，特別な処理が必要な場合等は事前にご相談ください。**

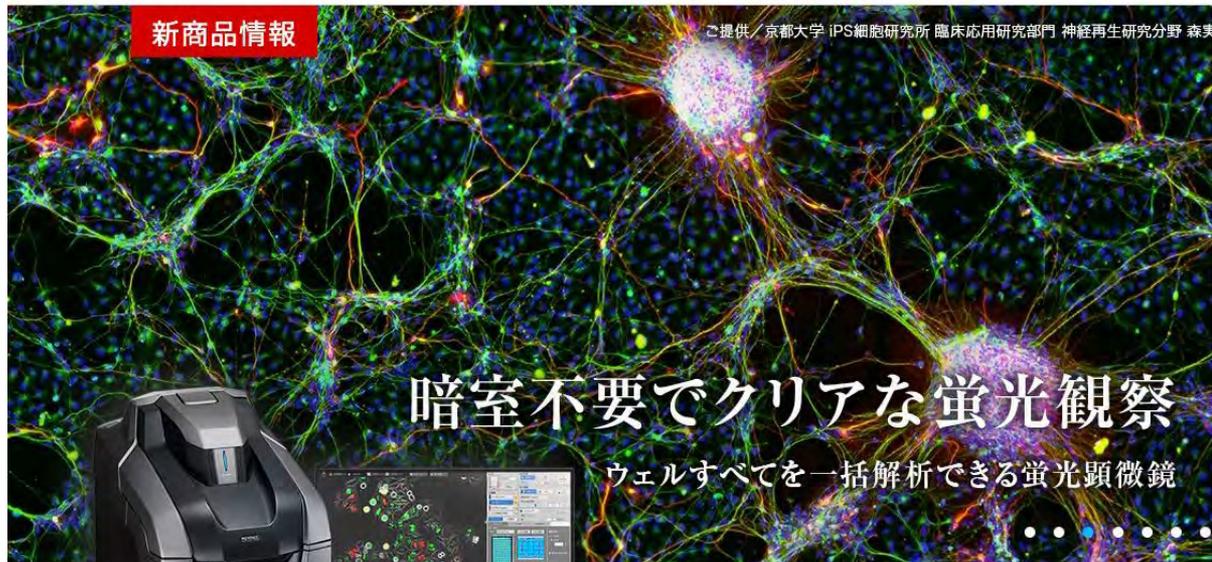
(追加項目) NanoZoomer S20によるバーチャルスライド作成



- NanoZoomer S20 (浜松ホトニクス)によるバーチャルスライド作成
- 標本全体を20倍/40倍で撮影
- デジタル化してファイル納品
- 破損・褪色を気にせず保管
(※蛍光撮影には非対応です。)
- 無料ソフトウェアで閲覧可
NDP.view2 (Mac/Win)

(機器貸出) Keyence BZ-X800による蛍光顕微鏡観察

KEYENCE



暗室不要でクリアな蛍光観察

ウェルすべてを一括解析できる蛍光顕微鏡



オールインワン蛍光顕微鏡
BZ-X800

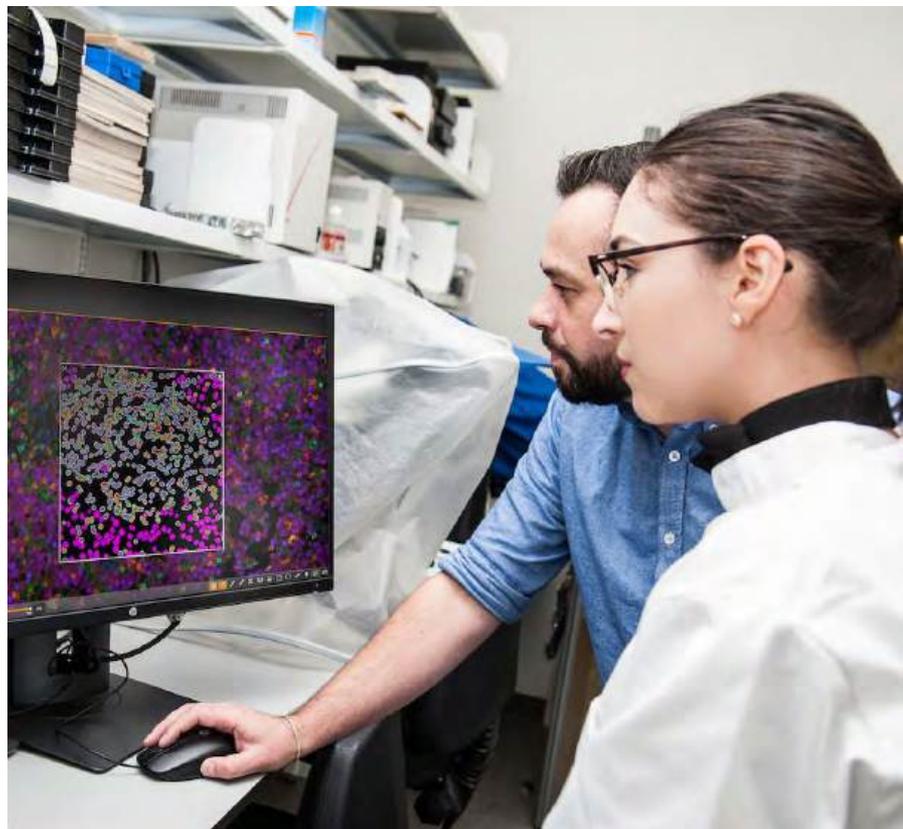
↓ カタログで詳しく見る



- 装着対物レンズ
2x, 4x, 10x, 20x, 40x
- 蛍光フィルタ
DAPI, GFP, TRITC, Cy5

(※追加機能は未導入)

(機器貸出) AI搭載画像解析ソフトHALO (Indica labs)



- 病理画像の定量解析のためのソフトウェア
 - 明視野/蛍光画像の解析ソフトウェア
 - 最新のマルチプレックス解析に対応
 - AI技術を用いた自動解析が可能

(※使用可能なモジュールはまだ一部です。)

